

武内桂舟 びんぼう 挿繪畫家。文久元年十月十一日江戸生れ、昭和十七年一月二日没（二六二—一九四一）。本名銀平。別號左雨、多氣桂舟。尾崎紅葉等の親友社に加入し、同人作家の挿畫を手懸けた他、明治二十八年博文館創刊の雑誌『少年世界』の繪畫主任として永く務めた。

著書・川浪作『明治のお伽噺・上巻』(畫)、木村小舟編、昭和十九年七月十日小笠館(等)。